



6月6日(土)は二十四節季のひとつ『芒種(ぼうしゅ)』。「芒(のぎ)」とは、イネや麦の穂先にある針のような突起のこと。この芒を持つ植物の種をまく季節という意味があり、本格的な田植えが始まる頃とされています。

## いざ!というときに備えて~シェイクアウト訓練(全校)~

5月20日(水)、子どもたちには予告せずに緊急地震速報による安全確保行動の訓練(シェイクアウト訓練)を行いました。「シェイクアウト訓練」とは、地震発生を想定し、「まず低く」「頭を守り」「動かない」の安全確保行動を、その場で一斉に短時間で行う地震防災訓練のことです。写真のように机の下にもぐって、ダンゴムシのように丸くなり頭を守ります。どんな様子になるか見ている



と、先生の指示で素早く机の下に移動することができました。地震や災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。4月には上田市でも数回、地震がありました。学校にいるときだけではなく、お家にいる時や、外で遊んでいる時に地震が発生することもあります。そのような時に大切なのは、「落ち着いて行動すること」「自分の命を自分で守ること」です。

今後も数回、シェイクアウト訓練の実施を予定していますので、自分の命を守る行動をしっかりと身に付けていけるとと思います。ぜひご家庭でもご家族みなさんでシェイクアウト訓練をお願いします。

## あさがおの芽が出たよ!(1年生)

ゴールデンウィーク明けに種まきをしたあさがおが、少しずつ芽を出し始めました。一人6粒ずつの種をまき、毎朝、自分の植木鉢をのぞきこみながら、観察を続けてきました。「2つ、芽が出たよ!」「もう少しで、出てきそう!」等、子どもたちはうれしそうに話しながら、自分のあさがおの成長を楽しみにしています。これからも、水やりや観察を繰り返しながら、責任をもって大切に育てていってほしいです。



## 田植え体験(5年生)

本校の米作り体験(5年生)は、丸子修学館高校の授業の一環として行われています。5月末に、5年生が高校生と一緒に田植えをしました。高校生は、子どもたちに優しく声をかけたり上手にほめてくれたりしながら、一人一人に寄り添って植え方を教えてくれました。その温かな関わりのおかげで、子どもたちは高校生のお兄さん・お姉さんのことが大好きになり、「とても楽しかった」という声をたくさん聞くことができました。幼保小や小中の連携はどの学校でも積極的に行われていますが、小学生と高校生がこのような活動を共にすることはあまりないので、本校の大切な文化として続けていけたらと思っています。次回の交流も今から楽しみです。



## 鍵盤ハーモニカの吹き方を習ったよ!(1年生)

鍵盤ハーモニカの吹き方を教えてくださる講師の先生をお招きして、クラスごとに講習会を行いました。講習では、楽器の使い方や音の出し方、片付け方等を丁寧に教えていただきました。子どもたちは、先生のお話をよく聞きながら、一生懸命に練習に取り組みました。講師の先生の模範演奏では、タンギングを使った軽やかな音や素早い指の動きに、驚いていた様子でした。「もっと上手に演奏したい」「たくさん練習したい」と、意欲を高めるよい機会となりました。



### 19日(金)の全校引き渡し訓練(お願い) tetoru 配信 13:25

・引き渡し開始(各教室)

【中丸子・下丸子】13:50～ 【その他の支部】14:20～ 引き渡し終了15:15

・tetoru の内容・時間を確認いただき、ご来校ください。混雑が予想されますので、**支部を二つに分け、時間差でご来校いただきます。**

・体育館前渡り廊下より下足をお持ちになって校舎に入り、各教室にて引き渡しを行ってください。

・小学校に複数のお子さまがいらっしゃる保護者様は、一番上のお子さんから順次引き渡しを行ってください。引き渡しが終わりましたら、低学年または高学年昇降口からお帰りください。

・車でご来校いただく場合、校庭が駐車場となります。引き渡し時刻までは、危険のない場所や車内でお待ちください。しんきん様から校庭南東側への一方通行としますので、ご協力お願いします。

・4月にご記入いただいた「児童引き渡し緊急連絡カード」に名前が記載されている方がお迎えに来てください。もし、記載されていない方が来る場合は、必ず担任までお知らせください(事前に連絡のない場合は、保護者の方に確認が取らせていただいてからの引き渡しになります)。